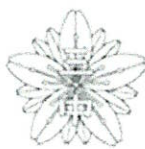


小山三中だより

ひまわり



学校教育目標

【目指す生徒像】

自ら進んで学習する生徒
正しく判断し行動する生徒
心身を鍛え逞しく生きる生徒

2025.1.23発行(第9号)

小山市立小山第三中学校

輝かしい一年に

新しい年が始まりました。本年もどうぞよろしくお願いたします。

1月8日に第3学期がスタートしました。始業式におきまして、私から式辞として以下の内容の話をいたしました。ご参考に願います。

学校長 高野 健一

式 辞

本日は、3学期の最初の日であり、1年のスタートにもあたる重要な日ですので、これから生活をしていく上での「指針」となる話をします。

最初は、「お互いの人権を尊重し、健康・安全に心がける。」ということです。このことについては、いつも話していることですが、相手の心に傷をつける言葉や行動など、自分がされて嫌なことは人にしてはいけません。また、寒い日が続きますので、インフルエンザの流行も心配されます。健康管理には十分に気をつけてください。

2つ目は、「勤勉で誠実な人に育ってほしい。」ということです。このことは、昨年度の卒業式の式辞で私から「夢なき者に成功なし」という吉田松陰の言葉を紹介しました。現状に甘んじることなく、大きな夢や希望を抱き、勉強や部活動、仕事にしろ、こつこつと積み重ねながら、勤勉に一日一日を送ってほしいと思います。「勤勉は成功の母」という言葉もありますが、努力あるところに必ず結果がついてくるものだと思います。また、私たち人間はとかく「自分に甘く他人に厳しい」傾向がありますが、大切なことは「広い心を持ち、人に優しく接する」ことです。これからも三中生の良いところでもある、礼儀正しく優しい気持ちをもち続けてください。

3つ目は、「自分のよさを伸ばしてほしい。」ということです。これまで話をした、お互いの人権を尊重することや勤勉で誠実であることはもちろんのこと、私たちが生きていく上での基礎基本となる「あいさつ」をしっかりすることです。本校では「あいさつ」はいつでも・どこでも・誰にでも・を掲げています。これからも、三中生のあいさつがとびかう、明るく元気な学校でありたいと思います。さらに、基礎基本をしっかりと固めた上で、「自分のよさ」「自分らしさ」を見つけ伸ばしてほしいと思います。特に、「自分のよさ」に自信と誇りをもってください。

最後になりますが、3学期におきましても、1、2学期同様、「チーム三中」とし、心を一つにして、「前へ、さらに前へ」進んでいくことを願い、第3学期始業式の式辞といたします。

3学期の抱負 代表生徒作文

3学期に頑張りたいこと

1年6組

私が3学期に頑張りたいことは2つあります。

1つ目は言われなくても行動するということです。2年生になるまで残り3カ月となりました。3分前入室、2分前着席、1分前学習や挨拶などは、先生や周りの人に言われなくても自ら行動することが当たり前な生活をしていきたいと思います。

2つ目は2年生になるにつれての心構えをしっかりとつとめるということです。今の学年の3学期は次の学年の0学期ともいわれます。

私はこの0学期を2年生に進級する準備期間ととらえて、生活面はもちろんのこと、勉強面でも2年生になって分からなくならないように予習復習

をしっかりしていきたいです。また、今まで出来ていた事はそのまま継続していきたいです。そして、このクラスでの残りの日々を大切にしていきたいです。

これまでの振り返りと3学期の展望

2年6組

2学期を振り返って、部活動面、学習面、生活面において印象深かったことは、以下の通りです。

まず、部活動面においては、念願の団体及び個人の県大会出場を果たしたことです。大接戦の中、相手に気持ちで勝てたことは、大きな自信と成長につながりました。また、11月に行われた市の大会での団体戦でも準優勝という好成績を残せて非常に嬉しかったです。

次に学習面においては、2週間単位で勉強計画を立ててきちんと実行し、その成果が試験結果に表れたことです。計画通りに進まないこともありましたが、その際は計画を見直し、修正を図りました。

最後に生活面では、規則正しい生活リズムが続かなかったことです。平日にきちんとした生活リズムを整えたとしても、休日に夜更かしをしましリズムを崩すことが度々ありました。だから、今学期はこの生活を改め、継続した生活習慣を身に付けられるよう努めます。

3学期に私が最も力を入れたいことは、部活動です。現状に満足するのではなく、さらなる戦績をあげるため、練習中に顧問の先生やコーチから頂いたアドバイスやご指導を素直に受け止め、実践に生かしていきたいです。また、部活動引退まで残り半年ほどとなったので部活動の仲間との絆を練習や大会を通して深めたいです。しかし、部活動だけに熱中するのではなく学習や生活においても目標を立て日々努力を重ねていきたいと思えます。

中学校生活も半分以上が過ぎました。3学期には立志式があり、自分たちが歩いていく道を考える時期になります。自立していく毎日の中でも周囲への感謝の気持ちを忘れない人でありたいと思えます。

3学期の抱負

3年5組

年が明け、私たちがこの学校で過ごすのも残り2ヶ月となりました。私立入試も終わり残すところは県立入試のみです。3学期は県立入試に向けて、過去問題を解くなどして苦手分野を克服し、得意分野をもっとのばせるようにしたいです。そして胸を張って卒業するために、意識して生活したいことがあります。それは、時間と挨拶です。

私は、2学期常に時間を気にして行動することを意識しました。しかし移動教室に行くことが遅くなってしまったり、授業の用意を取りに行くのが遅くなってしまったりする事が何回かありました。そこで私は、時間を気にするだけでなく、もっと時間に余裕をもって行動することを意識したいです。

挨拶は三中の、『いつでもどこでも誰にでも、立ち止まって、相手の目を見て、会釈をして』という挨拶四ヶ条を心掛けてきました。しかし、授業前後や清掃前後の挨拶は、少しおろそかになってしまっていたように思います。私は3学期、挨拶四ヶ条を心掛けるだけでなく、授業や清掃前後の挨拶は気持ちを込めて出来るようにしたいです。挨拶と時間、この2つを特に意識して生活し、中学校生活をよりよい形で締めくくることができるようになりたいです。

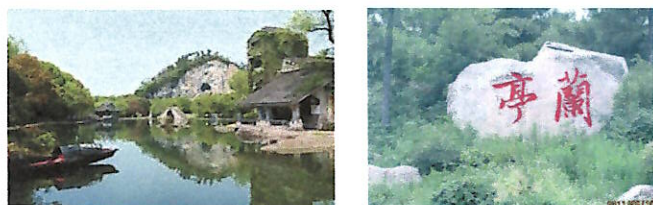
そして私たち3年生は、2学期の反省で出されためりはりを付けた行動、受験に向けた雰囲気作りを徹底していきます。最高の卒業式を迎えるために、残りの2ヶ月間、全員が一日一日を大切に過ごして行きます。

代表生徒の皆さん、素晴らしい発表をありがとうございました。おそらく、各学年の多くの生徒が同じ思いを抱いたことと思います。3学期が次の学年、次のステージへ向けての充実した時間となるよう、短い学期ですが意識した生活を期待します。また、生活リズムや食生活を整え、体調管理をしっかり行うことも大切に考えてほしいと思えます。

「友誼常青」に込められた思い

小山市は平成16年より中国浙江省紹興市との交流を始め、それ以来互いに訪問団を送り関係を深めてきました。

紹興市は上海から南西に230km、人口約450万人を有する都市。紹興酒の産地であり、中国の文豪「魯迅」の生家や中国で最も有名な書作品である「蘭亭序」が王羲之により書かれた地として知られる蘭亭があることでも有名。湖沼が多く水路が縦横に走り、江南のベニスと称される。



<小山市、小山第三中との関わり>

・平成17年8月

紹興市訪問団が来校し、校舎施設や授業(特に剣道)を見学する。

・平成21年10月

両市間で「友好交流関係に関する協定書」が調印される。

・平成23年11月

紹興市訪問団(樹人中生徒を含む)が来校し、給食体験や生徒宅でのホームステイを行う。

このとき、小山第三中と樹人中の間で「友好交流関係」が結ばれる。

・平成24年3月

第1回小山市中学生派遣団(当時の本校校長である佐藤哲通先生が団長を務め、本校生徒も同行)が紹興市を訪問する。紹興市人民政府へ表敬訪問後、樹人中を訪ね、記念植樹の式典、授業参加やホームステイを行う。

・平成27年10月

紹興市訪問団(樹人中生徒を含む)が来校し、授業参加、給食試食を行う。

・令和4年度

平成31年3月の訪問団派遣を最後に、新型コロナウイルス感染症の流行により、相互訪問は中止(見合わせ)となる。新たな取組として、小山第三中学校と樹人中の2年生同士で手紙交換を実施する。

・令和6年11月

平成21年の協定書調印から15年の節目を記念し11月14日にリモート形式による友好都市締結15周年式典が実施される。式典中、樹人中1年生による書道パフォーマンスがあり、そのとき書かれた「友誼常青」の書が12月18日に本校へ届く。

★「友誼常青」には、双方の友情は常に青々としている常緑樹のようであってほしいという願いが込められています。



中学生が関係する小山市と海外との関係については、皆さんもご存じの通りオーストラリア・ケアンズ市との交流があり、今年も中学3年生が派遣されました。これと同様に、中国・紹興市とも平成16年から続く交流の歴史があり、中学生派遣も全6回実施されています。特に、小山第三中は紹興市樹人中と「友好交流」を結び、本校ならではの交流が可能な関係にあります。今回、樹人中から小山第三中の生徒へ送られた書には、そんな特別な思いも込められていることを生徒の皆さんには知ってもらいたいです。

「友誼常青」に込められた思いのとおり、互いを理解し合い、これからも様々な交流が続いていくことを願っています。

<本校ならではの取組>

今回紹介した紹興市樹人中との交流のほかに、三中祭で環境委員が発表した「はるかひまわりプロジェクト」があります。次号で紹介したいと思います。

令和7年度生徒会役員

始業式後に新生徒会役員の任命式がありました。
新役員一人一人は選挙の応援や投票に対する感謝と
1年間の生徒会活動に対する抱負を全校生徒に伝えて
いました。

・会長	(2-2)
・副会長	(2-1)
・副会長	(2-1)
・副会長	(1-5)
・会計	(2-7)
・会計	(2-5)
・会計	(1-1)
・書記	(2-4)
・書記	(1-4)
・書記	(1-4)

第3学期学級委員

1月15日(水)の全校集会にて、第3学期学級委員の任命式がありました。

<1年生>

1組	2名
2組	2名
3組	2名
4組	2名
5組	2名
6組	2名
7組	2名

<2年生>

1組	2名
2組	2名
3組	2名
4組	2名
5組	2名
6組	2名
7組	2名
8組	2名

<3年生>

1組	2名
2組	2名
3組	2名
4組	2名
5組	2名
6組	2名
7組	2名

表彰の記録

☆第69回市民文化祭学校合同作品展

○書道の部 優秀賞
9名

○美術の部 優秀賞
14名

☆令和6年度平和ポスターコンクール

○佳作 1名

☆令和6年度火災予防運動ポスター展

○入選 1名

☆栃木県アンサンブルコンテスト

○吹奏楽部 木管六重奏 銀賞
6名

☆学校外での表彰予定

○教育文化保健体育功労者表彰

・2月4日(火) 市文化センター

○市スポーツ顕彰表彰

・詳細は後日

*表彰者については次号以降でお知らせします。